

2022年 第109回放送番組審議会議事録

1. 開催日時 2022年9月12日(月) 14:00~15:00

2. 開催場所 エフエム世田谷会議室

3. 出席者 委員総数6名 出席委員数 5名
<審議会委員> 吉田 周平 委員長
大塚 智弘 副委員長
横谷 弘美 委員
三羽 和彦 委員
村井 やよい 委員

欠席 吉村 俊雄 委員

<放送事業者> 岡田 篤 代表取締役社長
本橋 安行 第2事業部長
中戸川宏平 担当係長
鎌田 梓 担当係長

4. 審議対象番組 「ほんとわラジオ」毎週木曜日 11:00~11:30 放送

5. 議事の概要

- (1) 放送局側からの審議番組の説明
- (2) 当該番組の試聴
- (3) 出席委員による当該番組の審議
- (4) 関連事項について出席者全員での意見交換

6. 審議内容

定刻、事務局より委員総数6名のうち5名が出席しているため、規定により本日の審議会が正式に成立する旨を報告したのち、委員長に議事進行を依頼した。委員長の開始宣言に続き、委員長の指示により事務局が審議内容の説明を行った。

(1) 番組概要

〈番組名〉「ほんとわラジオ」

〈出演者〉パーソナリティ：河西^{かさいみき}美紀

〈番組内容〉世田谷文学館ならではの多彩なゲストを迎えて、様々な角度からお話を伺う対談番組。作品や世田谷文学館について自由に語っていただきます。

今までのゲスト…ヤマザキマリ、樋口 真嗣、ムットーニ、角田光代、緒方賢一 等（敬称略）

※「ほんとわ」とは文学館館内にあるライブラリーで、幅広い世代にむけた本との出会いの場

〈制作〉株式会社世田谷サービス公社 第2事業部 エフエム世田谷

(2) 審議対象放送内容

放送日：2022年9月1日（木）放送分

放送内容：「物語」を旅する探検家 高橋大輔氏をゲストに迎え、探検家になったきっかけ、旅先で地元の人に溶け込む工夫などについて伺う。

7. 審議における委員の主たる意見、質疑は次のとおり

審議委員

- ・「ほんとわ」の成り立ちが気になった。
- ・ゲストの方を知らなかったとしても、聴けば聴くほど味が出るいいインタビュー
- ・ラジオを活用して文学館の情報を発信していく価値があると、スポンサーに考えて頂けたことが素晴らしい。お互い相乗効果が生まれるとよい。
- ・各著者に「おススメの1冊」を最後に行ってもらうなどすると、文学館らしさがさらに出るのでは？
- ・パーソナリティの相手に合わせたトークが聴きやすい。「文学」に縛られていないゲスト選びも番組として面白い。
- ・「探検家」のイメージを覆して、日常の少し上の内容となっているのも好感触、「なるほどな」と思う高橋氏の話が良かった。
- ・TVのように目で見ると分かりやすさと異なりイメージーションが広がる良さがある。
- ・オープニングで何気なくスポンサーの情報が入ってくるのが良い、音楽とのバランスも聴きやすかった。
- ・今回はリモート収録という事で、スタジオとの音質差が気になる。改善されるともっと中身に集中できるのでは。

- ・番組を聴くキッカケ作りが難しい。毎日の生活の中でどのように誘導するかが課題
- ・2人の声のトーンが少し同じすぎてテンポが悪い部分があった。もう少し冒険の話も聞きたかった。
- ・若者に刺さる内容、Twitterの活用など、若年層のアンテナに引っかかる内容も入れてみては？

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法：自社ホームページ (<https://www.fmsetagaya.com/>) への掲載

自社制作番組『番組審議会からのお知らせ』による放送

公表の内容：上記議事録の通り

公表年月日：2022年9月21日（水）予定

9. その他参考事項

- ・次回は第110回2023年12月12日（月）14：00～15：00予定 以上